

5月 例会報告 共に学ぼう日本のこころ

平成十九年度 わんぱく相撲全国大会 鶴岡・田川地区大会
青少年委員会 副委員長 佐藤 志津

去る5月20日(日)小真木原相撲場にて『わんぱく相撲全国大会・鶴岡田川地区大会』が行われました。昨年まで特別事業でしたが、今年は初の試みで1・2年生大会も同時に開催し、例会として盛大に行われました。お忙しい中、出席して頂きましたメンバーの皆様、引率された先生や保護者の方々、関係者の皆様へ感謝します。

不慣れな点が多々あり大変ご迷惑をお掛けしましたが、5月とは思えない生憎の悪天候の中、大きな事故も無く(多少のかすり傷は男の勲章♪)、メンバーのご協力のもと、無事に担当例会を成功することが出来ました。有難うございました。

わんぱく相撲に携わり、参加された選手達の真剣な取り組みに大きな感動を受けました。この感動は一人でも多くの人に伝える事が出来るように、今後も継承されていくべきだと再認識いたしました。

例会としては一段落ですが、6月7月と続く全国大会への道は始まったばかりです。

9月にはキャンプ例会が待っています。今度こそ『大成功』と言えるように、委員会メンバー一丸となって、頑張っていきたいと思えます。引き続きメンバーの皆様のご協力をお願い致します

m(_ _)m



平成19年度 わんぱく相撲全国大会 鶴岡・田川地区大会 大会結果

| | 優 勝 | 準 優 勝 | 第 三 位 | 敢 闘 賞 |
|-------|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 一年生の部 | 朝三小 平 賀 | 朝四小 池 田 | 朝三小 菅 原 | 朝三小 五 十 嵐 |
| 二年生の部 | 朝四小 五 十 嵐 | 朝三小 百 瀬 | 田川小 佐 藤 | 朝四小 長 谷 川 |
| 三年生の部 | 朝六小 丸 山 | 朝六小 佐 藤 | 小堅小 佐 藤 | 櫛引西小 富 樫 |
| 四年生の部 | 櫛引西小 井 上 | 朝三小 鈴 木 | 朝三小 齋 藤 | 朝一小 菅 原 |
| 五年生の部 | 京田小 佐 藤 | 櫛引東小 阿 部 | 櫛引西小 佐 藤 | 朝三小 東 海 林 |
| 六年生の部 | 朝五小 佐 藤 | 朝六小 川 本 | 櫛引東小 遠 藤 | 朝二小 高 橋 |

赤川河川環境事業に参加して

広報委員会 小池 信治

去る5月27日(日)に赤川河川環境事業：赤川河川敷クリーン大作戦が開催されました。

あいにく当日は雨交じりの天候となりましたが、国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所赤川出張所 主張所長 中村俊一様をはじめ、多くの皆様にご参加いただき“拾えるゴミは全て拾おう！”のテーマのもと取り行われました。

ほんの数時間で、思いのほかゴミが多く集まり燃える・燃えないゴミがゴミ袋で数十個、なかには家具などの粗大ごみなどもあり少し驚きました。

国土交通省様のお話では、昨年の不法投棄ワースト3は、ビニール袋などの家庭用ゴミ、家具・寝具、なんとテレビも多いとのことでした。毎年ゴミの量が減少していること自体は喜ばしいこと、としながらも、さらに一人一人のマナー向上によりゴミの量が減ることに期待したいとのご指導もいただきました。

すくなくとも、ゴミの不法投棄回収には税金が投入されていることも認識しなければいけません。「捨てないで持ち帰る」こと。私たちも肝に銘じて実践しましょう。

悪天候の中ご協力いただきました国土交通省様、ボランティアで参加の皆様には心より感謝申し上げます。終わったあと、綺麗な赤川で花火が打ちあがることを想像して目を輝かせたのは私だけではないのでは・・・。



JCG ゴルフコンペ開催報告

(社)鶴岡青年会議所 JCG会長 恩田 健次

平成19年4月25日(水)に今年度1回目となるJCGゴルフコンペを開催いたしました。当日は、若干雨の降る肌寒い1日でしたが、OB・現役合わせて16名ご参加頂きました。優勝は、グロス



81で回られた中野伸二先輩でした。人間ドックの前日にもかかわらずご参加いただきましてありがとうございました。そしておめでとうございます

います。また、ゴルフだけではなくその後の懇親会でもOBとの親睦の良い場となりました。ご参加頂いた皆さん本当にありがとうございました。

改めて鶴岡JCのゴルフコンペは毎回レベルが高く70前後のスコアで回られる先輩が多くいらっしゃいます。日本JC主催じゃがいもゴルフコンペに出場する機会があればエントリーしてみたいものです。

次回開催時には今回以上のご参加をよろしくお願いいたします。

| 順位 | 氏名 | OUT | IN | GROSS | HDCP | NET |
|-----|--------|-----|----|-------|------|------|
| 優勝 | 中野伸二先輩 | 40 | 41 | 81 | 8.4 | 72.6 |
| 準優勝 | 恩田次郎先輩 | 50 | 47 | 97 | 22.8 | 74.2 |
| 第3位 | 恩田健次君 | 44 | 41 | 85 | 10.8 | 74.2 |
| 第4位 | ※富樫正人 | 49 | 55 | 104 | 28.8 | 75.2 |
| 第5位 | 鈴木克人先輩 | 49 | 50 | 99 | 22.8 | 76.2 |

※印 オブザーブ出席

釣道

～鶴岡の釣り文化～

小生然り庄内人は何故にバカが付くほど釣りを好むのか。庄内藩は何故これを道とまでに高めたのであろうか。

特に我々が取組む黒鯛釣りはタフである。夜釣りが主で、寒くなつてからが本番となる。真っ暗な岩場で一人、荒波が岩にたたき付けられる轟音を聞きながら細糸を垂れる。暗がりには時にあらぬものを妄想させる。そこへボンボン船が近づいてくる事が稀にあり北朝鮮工作船が頭をよぎる。釣術の精進は過酷極まりなく釣暦10年程の今日でも、小雪ちらつく夜に悴む手で暗い海へ竿を出し、星を仰ぐ自分を滑稽に思えるときがある。そこまでさせる釣りとは何か、がテーマである。

幕末に庄内藩士の陶山橋木が書き記した「垂釣筈」を読むと興味深い、特に冒頭「世の中に無くとも良い物ならば…」と書き始まる、遠慮深く荘子の代表的な一説である「無用の用」を引用している。そこで思い出す、家に来る庭師がお茶をすすりながらこう言っていた「職人が一服すんなはのアンチャ、身体どご休めでんなでねーぞ、もっと綺麗にいーやべでぎねが庭の絵どご頭さ描いで眺めでんなやの、ハッとし改めて「いっぶく」(間、休符、あそび、等)の大切さに気付く。また、「垂釣筈」を読み進めると、藩が藩士へ釣道修練を促すことで、治世平時の文武修養の一端を担わせたとも見受けられる。余興を交えて藩士に心身の鍛錬を促したのではなからうか。我が藩はその所為か、戊辰戦争にて並々ならぬ強さを発揮している。類するに加賀藩は有事に備え武士に川釣を奨励している。

また別の角度から釣りをしてみると、釣果が計り知れないところに一つの面白みを感じる。前回のJCFでは初心者渡辺君が尺7寸5分を上げ優勝した。有らぬ事か、私にはホリエモンとオーバーラップして見え、一人でニマリしていた。尤も渡辺君は好青年なので、無粋な輩との意味ではない。そうしたところ我々の属するビジネス界と相通じるところを感じる。天地自然宇宙の接点である大海と経済を投射してみると、虚妄と秩序の様相が透けて見え隠れする。人生の「いっぶく」は混沌とした世から一筋の光を見出す近道ではなからうか。

未経験の皆様には是非一度、この人生のスパイスのご賞味をお勧めする。勿論、何時であろうが誰であろうが厭わず磯への同行を約束する。そして釣道先輩諸兄、ご同志の皆様にはさらなるご指導を伏してお願い願う。
系びす

編集後記

先日、鶴岡の市街地を歩いていたら雰囲気の良い「珈琲店」を見つけました。普段は車を運転して通る道なので気がつきませんでした。

喫茶店でもカフェでもない、「珈琲店」という呼び方がぴったりするお店でした。初老のマスターが香り豊かで格別にうまいコーヒーをいれてくれました。

歩くことで見えてくる景色があります。たまには車を置いて、のんびり歩いてみませんか。

きっと新しい発見があるはずですよ。(かあたん)

発行：2007年度 社団法人鶴岡青年会議所
〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町8-5
TEL 0235-24-0377 FAX 0235-22-5090
発行責任者：佐々木 一 広
制作責任者：広報委員会委員長 小池 信 治
発行日：平成19年6月5日
ホームページ <http://www.tsuruoka-jc.info>

鶴岡の祭り・イベント

- 7月1日(日) 月山山開き
- 7月1日～31日 庄内砂丘メロン食べ放題&収穫体験
JA 鶴岡西郷選果場
- 7月8日(日) 予定 鈴カラ竹まつり 鈴地内
- 7月15日(日) きゅうり祭 八坂神社(昭和町)
- 7月15日(日) 花まつり 羽黒山山頂
- 7月15日(日) サンセットビーチトライアスロン大会
マリンパークねずがせき
- 7月21日(土)22日(日) 清正公祭 丸岡天澤寺
- 7月28日(土) 水焔の能 櫛引総合運動公園野外ステージ
- 7月30日(月) 湯田川神楽 湯田川温泉
- 6月15日～8月10日 湯田川温泉ほたるまつり
湯田川温泉周辺

庄内映画村 情報

ゴールデンウィーク真っ最中の5月3日(木) 羽黒町松根の赤川河畔にて、映画「山桜」の撮影が行われました。当日は晴天に恵まれ、鶴岡JCからも10名程エキストラに参加させていただきました。庄内神社集合後、大勢のエキストラの方々と現場へ移動し、大名行列の配置や役割を改めて知る事が出来、映画の撮影現場の厳しさも身にしみて感じる事が出来ました。来年は鶴岡JCから、アカデミー助演男優賞が出るかも知れません。サインを貰うなら今のうちですよ!



映画「おくりびと」、映画「山桜」、共に地元庄内の方々のおかげで、無事庄内ロケを終了する事が出来ました。誠にありがとうございます。



また、映画「ICHI」についても順調に撮影進行中です。それに伴い、石倉オープンセットはジャンゴの和製西部劇のメインストリートから一新し「ICHI」の純和風の宿場町となりました。庄内の皆様により映画に親しんでいただきたく、松ヶ岡オープンセットと共に一般公開いたしておりますので、こちらも是非足を運んでいただければと思います。

▶庄内映画村 <http://www.s-eigamura.jp/>